

## 高校生・大学生のためのグローバルキャリア入門序

このハンドブックは、高校生・大学生の皆さんに「グローバル・キャリアとは何か？」を説明するために作られました<sup>1</sup>。

この序では、全体の目次と内容を紹介しますが、それぞれの Chapter は独立した内容です。したがって、皆さんは必要な Chapter だけ目を通していただいてもかまいません。

### 目次と内容の紹介

まず、Chapter 1～3 は“**国際連合**”とその職員についての紹介です。国連組織や国際公務員にご関心がある方は、どなたもお目通し下さい。

**Chapter 1**：国連で働くことについて（1～4頁）

- ・国際連合（国連：United Nations）のなりたち、その組織、そして国連職員の人事システムについて説明します。とくに、採用方法や待遇などについてご参考にしてください。

**Chapter 2**：国連の日本人職員について（5～8頁）

- ・日本人の国連職員はどんなキャリアを経て、国連職員になったのか、東洋学園大学の横山和子先生による「グローバル時代のキャリア形成」から紹介します。

**Chapter 3**：日本人職員の満足度（9～12頁）

- ・日本人の国連職員はどのようなことを感じながら、日々の業務を送っているのか？ 仕事や職場に満足されているのでしょうか？ Chapter2 に引き続き、横山和子先生から紹介いただきます。

次の Chapter 4～7 は**国際機関**や**NPO** で働いた先生方が語る現場の世界です。

**Chapter 4**：開発援助国連機関編（13～16頁）。

- ・“開発援助”とは何か？ 村田先生が第2次世界大戦後の開発援助の変遷を、そして西野先生が21世紀の開発目標について紹介があります。

**Chapter 5**：国際金融機関編（17～20頁）

- ・国際金融を通じた開発戦略の現場について、坂口先生からアジア開発銀行についてのご経験をうかがいます。

**Chapter 6**：国際関係の仕事 IMF（21～24頁）

- ・Chapter5 に引き続き、坂口先生から、国際機関の1例として国際通貨基金（IMF）でどんな仕事をされていたか、紹介があります。

**Chapter 7**：NPOとしての国際支援（25～28頁）

- ・Chapter7では、西野先生から、国際機関とはまた一味違うNPOでの活動についてうかがいます。

Chapter8と9は、**国際現場で働くための資質**や、皆さんに**お薦めの書籍**等をまとめま

<sup>1</sup> このハンドブックの内容は、関西学院大学総合政策学部国際政策学科の先生方を中心に編集された『グローバルキャリアのすすめ～プロフェッショナル講義～』（小西尚実編、2018）をベースに、同じく総合政策学で編纂された『学生達は国境を越える～国連情報技術サービス（UNITeS）の挑戦～』（大江瑞絵・高畑由起夫編、2008）や、東洋学園大学の横山和子先生の講義録「グローバル時代のキャリア形成～日本人国際公務員のキャリア研究の視点から～」（2015）等の内容も含めて編纂されています。

した。

**Chapter 8**：グローバル人材に必要な資質（29～32 頁）

- ・国際機関での人材開発に関連して、小西先生がグローバルキャリアについて身に付けるべき必要な資質が紹介します。

**Chapter 9**：参考になる図書（33～36 頁）

- ・実務を重ねた先生方から、グローバルキャリアを目指す方々への参考図書が紹介されます。

Chapter10～11 は、少し視点を変えて、国連ボランティアの現場に派遣された**大学生の皆さんからの声**です。大学生としてグローバル政策の現場に立つということはどういうことか、そして、準備などにはどんなことをするのか、是非、御参考にして下さい。

**Chapter10**：大学生国際ボランティアの声（37～40 頁）

**Chapter11**：大学生国際ボランティアから、現地生活レポートとアドバイス（41～44）

- ・関西学院大学と国連ボランティア計画（UNV）との協定で、国連情報技術サービス（UNITeS）に派遣されたボランティア経験者からのアドバイス等です。

Chapter12～15 は、国際公務員、NPO、外交官、ジャーナリストとしてグローバルな現場にたずさわった先生方が、自らの**キャリア・パス**を語ります。

**Chapter12**：国際公務員への道1（45～48 頁）

- ・国際公務員等に関心がある方への参考に、どんなキャリアをへて国際公務員になったのか？ 生の声を紹介します。

**Chapter13**：国際公務員から NPO へ（49～52 頁）

- ・国際公務員から NPO に転じられた西野先生のキャリア・パスです。

**Chapter14**：外交官や公務員として国際問題に取り組む（53～56 頁）

- ・Chapter12・13 に引き続き、『グローバル・キャリアのすすめ～プロフェッショナル講義～』から、井上先生から外務省入省、そして坂口先生から財務省からアジア開発銀行・IMF への出向などのキャリア・パスをうかがいます。

**Chapter15**：ジャーナリストとしてのグローバル人材（57～60 頁）

- ・この Chapter では、小池先生から国際ジャーナリストになるまでのキャリアを紹介いただきます。

## 引用文献

小西尚実編『グローバル・キャリアのすすめ～プロフェッショナル講義～』関西学院大学出版会、2018。

大江瑞絵・高畑由起夫『学生達は国境を越える』関西学院大学出版会、2008。

横山和子「グローバル時代のキャリア形成～日本人国際公務員のキャリア研究の視点から～」関西学院大学総合政策学部「グローバル・キャリアデザイン」講義録、2015。

2018年3月

編集：関西学院大学総合政策学部・関西学院千里国際高等部